

Ex 1080-A
Doc 5041

證據書類五〇一號

極東國際軍事裁判所

第一

亞米利加合衆國其ノ他

荒木貞夫對其ノ他

F 私、即チ在ニエ。サウス・ウエルズ州、
リチャードスヘ宣誓ヲ行ヒ次ノ如ク申訴マス。
Richard Charles Rowland Bromley

I 私ハニ七〇二七三號、大尉 Charles
Rowland、ブロムリー Richard Charles
十五歲
洲野戰隊所屬滿洲軍々部員テ有リマス。
其ノ當時、即チ一九四二年二月十五日私ハ、
シンガポールニ於テ捕虜トナリマシタ。

2、一九四三年自七月三〇日至八月三〇日ノ間、
私ハ第三支隊ニ屬スル滿洲兵約九百名ノ一團
ト共ニ八〇杆收容所（アベロン）ニ居リマ
シタ。

3、我々カ其處ニ到着シタ時同所ニハ第五支隊所
屬ノ滿洲兵米國兵及ビオランダ兵力約二百人

Doc 5041

居リマシテ、極度ニ赤病、腹氣、マシリヤ及
熱帶潰瘍ニ悩ンデ居リマシタ。

4、彼等ハ我々居タ處カラ約三〇〇ヤード離レ
タ病院收容所ニ居マシタ。此ノ收容所ノ設備
ハ不潔ナ状態ニ有ツタ若干ノアタツブ/
attap 小屋カラ成リ立ツテ居マシタ。
其ノ小屋ハ雨ヲ防グニ充分デ無ク人々ハヅブ
濡ニナリ通シデシタ。此ノ病院收容所ニハ病
人ヲ看護スルニ適シタ人々ハ居マセンデシタ。

5、平均一日ノ死亡者數ハ二名カラ六名テ有リマ
シタ。サウシテ病人カ彼等ノ同僚ヲ墓所ニ運
バヌベナリマセンデシタ。

6、日本兵ハ此等ノ病人ヲ看護スルヲ我々ニ許
シマセんデシタ併シ私共ハ、内密ニ出掛ケテ行キ
彼等ヲ診察スル事カ出來マシタ。コウシタ事
情ノ下デハ適當ニ處理スル事カ出來無カツタ
ノデス米軍醫將校一名カ彼等ヲ擔當シテ居
リマシタガ。

7、此等ノ人々ニ與ヘラレタ食事ハ飯ク少量ノ米
ニアリマシタ。

Doc. 5041

8. 曜一ノ醫藥給與ハ日本兵ト物々交換ヲ例ヘバ
ヨリド・フォルム一瓶ニ鑿シ時計一箇ト云フ
様ニシテ入手シ得タノテアリマシタ。
私ハ、日本兵自身カ、俘虜ニ對シ用ヒ得ル醫
療品ヲ持ツテ居タト信ジティマス。

9. 或ル時此等ノ病人ノ一人ニ切斷手術ヲ施ス必
要カ有リマシタ。クランツ少佐ト私ハ、日本
人ニ如レヌ様ニシテ我々ノ收容所ニ此患者ヲ
運ンテ來ル様取り計ヒマシタ。ガ手術中、日
本兵達ハ之ヲ知リ。ヤツテ來テ騒観發シマ
シタ。我々ハ所持シテ居タ少量ノ麻酔剤ヲ以
テ、病人ヲ麻醉ニカケ、手術ニハ鋸ヲ用ヒ
マシタ。

10. 其ノ地域ニ於ケル日本軍司令官ノ方針ハ、人
々カ獨イテ居ル間ハ、食事ヲ受ケラレルカ、病
病人ニナルト忽テ彼等ハ「削除」サレテシマ
ヒ生キナカラ死ヲ待ツ此ノ特殊ノ病院ニ送ラ
レルノテアリマシタ。

Dec 5041

II、私ハ、此等ノ人々生ヲ憚ケ、ヤカテ死ンテ
イツタ狀程恐怖スペキモノヲ想像スル事カ
出來マセん。其レハ謎ニ生キナカラノ死体收
容所テ有リマシタ。

シ・アル・ビ・リチャードズ／署名／
C. A. B. Richards

一九四六年九月五日、シドニー於テ余ノ面前
ニテ宣誓セリ。

クリンスランド、最高裁判所判事
エド・ジエー・マンスフィールド／署名／
A. E. Mansfield

4.